

令和2年度「知的財産政策」レポート課題

●次の問1～問6の中から3つを選択して論じなさい。なお、必要に応じて、下記の参考文献（コモンズ、アンチコモンズ）についても論及すること。

【問1】知的財産政策の現状と課題について、「イノベーション（生命・遺伝子、医療・医薬品）と知的財産権」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問2】知的財産政策の現状と課題について、「情報社会と知的財産権」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問3】知的財産政策の現状と課題について、「秘密情報管理」及び／又は「安全保障」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問4】知的財産政策の現状と課題について、「文化政策」及び／又は「地域政策」の観点から論じなさい。なお、関連する学説や具体的な事例についても論及すること。

【問5】知的財産政策の国際的な課題について、国際知的財産法制（文化多様性条約、生物多様性条約を含む）巡る経緯や議論の観点から論じなさい。

【問6】知的財産政策の国際的な課題について、開発（環境）、公衆衛生（人権）等の各論の観点から論じなさい。なお、国際機関（国際連合）による具体的な取組み事例についても論及すること。

※参考文献

G.Hardin “The Tragedy of the Commons” Science, vol.162, 1968, p.1243-1248

M.Heller and R.Eisenberg “Can Patent Deter Innovation? The Anticommons in Biomedical Research” Science, vol.280, 1998, p.698-701

（レポート形式）

レポートは、最初に氏名、学籍番号を記載すること。書式については、A4用紙（縦）に40字（縦）×40字（横）の横書きで作成し、選択した3つの問題の解答を併せて8000字以内にまとめること。ワープロ可（ワードファイル）。

（レポート提出期限）

令和2年8月5日（水）午後5時（厳守）

（提出先）

※電子メールの添付ファイルにより提出する。送り先は「nihonipr@yahoo.co.jp」とする。

なお、電子メールの「件名」には「知的財産政策（東大）」と記載すること。